

# MON-ZEN [もんぜん] (1999)

ERLEUCHTUNG GARANTIERT  
ENLIGHTENMENT GUARANTEED

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 2002/10/05

公開情報 キネマ旬報社

## 【キャッチコピー】

サトリたい・・・

ちょっぴり人生に疲れたドイツ人兄弟のニッポン迷い旅

## 【解説】

「愛され作戦」「アム・アイ・ビューティフル？」の女性監督ドーリス・デリエが、ドイツ人兄弟の日本珍道中を描いたユーモア溢れる作品。テーマは禅。前半部の東京では、渋谷・銀座を中心にゲリラ撮影を敢行。後半部は、石川県にある曹洞宗の総持寺の全面協力を得、本堂ばかりか内部の隅々までフィルムに収め、修行の様子をリアルに描写。

中年のドイツ人兄弟。兄ウーヴェはキッチン・セールスマン。弟グスタフは小さい頃より兄へのコンプレックスに悩まされ続ける風水カウンセラー。ある日、ウーヴェは妻子に逃げられ、グスタフの家に転がり込んできた。グスタフはそんな兄をよそに、長年の夢である禅寺への旅の準備をしていた。いわゆるミドルエイジ・クライシスにはまってしまっていたウーヴェは、人生の意味を問うため、グスタフの旅行に強引に同行した。しかし日本へ到着したものの、“MON-ZEN”に行くはずの兄弟は東京で遊びすぎていきなり無一文となってしまう。

## 【クレジット】

|       |                 |                     |
|-------|-----------------|---------------------|
| 監督    | ドーリス・デリエ        | Doris Dorrie        |
| 製作    | フランツ・X・ゲルンストウル  | Franz X. Gernstl    |
| 製作総指揮 | ルイ・ザウル          | Louis Saul          |
| 脚本    | ドーリス・デリエ        | Doris Dorrie        |
| 脚本協力  | ルート・シュタードラー     | Ruth Stadler        |
| 撮影    | ハンス・カール・フー      | Hans Karl Hu        |
| 出演    | ウーヴェ・オクセンクネヒト   | Uwe Ochsenknecht    |
|       | グスタフ＝ペーター・ヴェーラー | Gustav-Peter Wohler |